

さんかくシアター 劇団うりんこ わたしとわたし、ぼくとぼく、を上演しました！

令和6年11月10日、豊田産業文化センター小ホールにて、さんかくシアターとして、劇団うりんこによる「わたしとわたし、ぼくとぼく」を上演しました。この作品は、LGBTQ+を題材としており、人と人の関わり方、一人ひとり違う生き方をどう認め合っていくか、また、誰でも無縁ではない、いじめや孤独の問題がいつもとは違った切り口から描かれている作品です。観劇した市民の方からは、「性別に関わらず個性を大切にしていきたいと改めて思った。」「自分らしく生きようと思った。」といった感想が寄せられました。多様性を認め合い、誰もが自分らしく、いきいきと生きられる社会へのキッカケとなる素敵な演劇でした。

☆劇団うりんこ☆

1973年にプロ劇団として設立。以来、東海地方の学校を中心に公演を続け、今では全国、海外でも公演を行っている。1986年には、名古屋市長東区に「うりんこ劇場」をオープン。こどもたちが、自らの未来を創っていく「糧」になるような演劇を創りたいと活動を続けている。



～劇団うりんこさんから皆様へ～

今作は、生きづらいと感じている全ての方に向けた舞台です。あなたの人生をあなたらしく、幸せに生きてほしい。そんな思いが込められています。1人でも多くの人が元気に、自分らしく暮らせる世の中に…。舞台を観てくださった豊田市の皆さんの心に、生きるエネルギーを届けられたら嬉しいです。



LGBTQ+に関する出前講座を行っています！

LGBTQ+をはじめとした性的少数者に関する基礎知識を学び、性の多様性について考えることができる出前講座を行っています。お気軽にお申込みください♪

講座名	「性の多様性」を理解しよう
対象	どなたでも（10人以上）
所要時間	45～60分程度
申込み	あいち電子申請・届出システムor申請書をEメールまたはFAXにて



ある日の相談室

※制作内容を一部制作したものです

今月の相談

育休復帰後の生活に 育休を終えて仕事に復帰しました。時
疲れています… 短勤務で仕事を同僚に頼むこともあり、申
し訳ないと思うこともあります。朝は自分の
支度や家事をしながら、こどもの食事や着替え、園に送るまでの準備が大変で、こどもが急にぐずることもあります。夫は知らん顔で手
伝ってくれず、私が帰宅後も食事の準備やこどものお風呂、寝かし
つけを一人で行っています。育休中は仕方ないと思いましたが、仕
事が始まり、夫にも家事・育児を手伝ってほしいと感じるようになりました。他の母親たちも同じように家事・育児をこなしているかもし
れませんが、とても疲れます。

相談員より

仕事に復帰したばかりの慣れない新生活の中、毎日よく頑
張っていますね。こどもは思いどおりとはならず、そんな様子を見
ているはずの夫の態度に、あなたはますます追い込まれてしま
いますよね。育児も家事も夫婦で分担するものです。今の状況で
はあなたが疲れてしまうのは当然で、なんとかしたいと思うこと
は、わがままではありません。夫に気持ちを伝え、話し合ってみ
ませんか。家事も育児も夫婦で協力して行
うことが大切です。自分の好きなことやホッ
とする時間も大切にしてください。



女性のための電話相談室「クローバーコール」

クローバー

(0565) 33-9680

火・木～土曜日 AM10:00～PM4:00

水曜日 AM10:00～PM1:00 PM4:00～7:00

男性のための電話相談室「メンズコールとよた」

(0565) 37-0034

毎月 第2・第4金曜日 PM6:00～8:00

◇ クローバーコール・メンズコールとも祝日、年末年始休み

◇ 相談無料・秘密厳守

編集・発行



〒471-0034

豊田市小坂本町1-25

（豊田産業文化センター2階）

T E L : (0565) 31-7780

F A X : (0565) 31-3270

E mail : clover@city.toyota.aichi.jp

H P : https://clover-toyota.jp/

●開館時間

AM9:00～PM9:00 日曜日はPM5:00まで

月曜日休館（月曜祝日はPM5:00まで開館）



Clover

豊田市ジェンダー平等推進センター情報誌「クローバー」

4月1日から

「豊田市ジェンダー平等推進センター」としてスタートしました



女性、男性、LGBTQ+の人たちなど、すべての人が一人ひとりの個性と能力を十分に発揮し、「性別にかかわらず 誰もが自分らしく いきいきと暮らせる」ように願いを込めて、名称が「豊田市ジェンダー平等推進センター（愛称 キラッ☆とよた）」になりました。多くの方にこれまで以上に親しんでいただける施設となるよう、魅力ある講座やイベントを実施しますので、皆様ぜひお気軽にお越しください。

ジェンダー平等社会の実現を目指して「クローバープランV」がスタート！

キラビト ヨガ講師として活躍！ 杉浦 舞さん

PICKUP お父さんとこどもの料理教室を開催しました！

さんかくシアター 劇団うりんこ「わたしとわたし、ぼくとぼく」を上演！

ある日の相談室 「育休復帰後の生活に疲れています…」

【表紙写真】 新たな名称の看板とセンターの職員一同

No. 49

Spring 2025

Cloverとは？

クローバーの葉を一人ひとりの
生き方を尊重した道しるべとして
表現することで広く親しんでいただけるよう
情報誌の通称を「クローバー」と名付けています

編集後記 4月からセンター名称が新しくなりました。これからの事業に新たな風を吹き込み、皆様により楽しんでいただける講座やイベントを提供できるよう努めてまいります。新たな気持ちで、職員一同、皆様のお越しを心よりお待ちしております！

特集 ジェンダー平等社会の実現を目指して 『クローバープランV』がスタート！

豊田市は、性別にとらわれず、一人ひとりが個性と能力を十分に発揮できるジェンダー平等社会の実現に向けた取組を、総合的かつ計画的に行うために「クローバープランV」を策定しました。
計画期間は令和7(2025)年度～令和11(2029)年度です。

基本理念(目指す姿)

性別にかかわらず 誰もが自分らしく いきいきと暮らせるまち

基本方針

- 1 性別にかかわらず誰もが活躍できる
- 2 誰もが安心して暮らせる



取組方針Ⅰ

あらゆる分野における
女性活躍の促進

(1) 女性が能力を発揮できる環境づくり

(2) 女性の就業・起業の促進

(3) 意思決定過程への女性の参画拡大

取組方針Ⅱ

性別にとらわれない
行動の促進

(4) 地域・家庭における固定的性別役割の解消促進

(5) こども・若者への教育・啓発

(6) あらゆる暴力の防止

取組方針Ⅲ

誰もが安心して
暮らせる環境づくり

(7) 人権と多様な性への理解促進

(8) 困難な問題を抱える女性への支援

豊田市ジェンダー平等推進センターでは、クローバープランVに基づく取組として、ジェンダー平等に関する情報発信や推進のための講座などを実施します。講座等の情報は「情報誌クローバー」やホームページでも取組を発信していきます！

令和7年度 キラッ☆とよたの開催予定講座

- ☆6月開講予定☆ スキル&マインドアップセミナー「éclat」
- ☆8月開催予定☆ 親子であそぼう！きらとよ☆なつ広場
- ☆11月開催予定☆ さんかくフェスタ2025
- ☆1月開催予定☆ おやこ料理教室



開催講座のご案内

子育て夫婦の両立を支える わが家の家事シェアの作り方

- 日 時: 2025年6月28日(土) 午前10時～12時
会 場: 豊田市ジェンダー平等推進センター(キラッ☆とよた)
対 象: 市内在住・在勤で家事シェアに興味関心がある
夫婦やカップル(1人での受講も可)
定 員: 先着30名
受 講 料: 無料
申 込 み: 6月5日(木)午前10時より電話・HPにて開始



とよたの キラビト



よたで女性の起業できます。
PROJECT」に参加し、さらなる事業の発展のきっかけをいただきました。
自分の心身と向き合う場所や癒しの時間として、このサロンを使ってもらえたら嬉しいです。
今後は、企業に勤めていた経験も活かし、健康経営に力を入れていく事業所などへも力をし、ヨガや瞑想はもろろんのこと、日々のヘルスケアやストレスの対処法などヨガの考え方も多くの人に伝えていきたいと思っています。

ヨガをはじめたきっかけは、日々のストレスと運動不足を解消するためでした。前職では大手企業で人事の仕事をしていました。ストレスフルでハードな毎日が続く中で、身体だけでなく心もリフレッシュできるヨガに本当に助けられていました。そんなヨガのことをもっと深く学びたいと思い、土日休みにヨガの学校に通い、インストラクター資格を取得しました。一年半ほどは副業としてヨガ講師の経験を積み、その後独立。サロンのオープン直後に、「とよたで女性の起業できます。PROJECT」に参加され、ご自身のサロンをオープンし、ヨガ講師として活躍されている杉浦舞さんにお話を聞きました。

yoga&wellnessサロン
main (メイン)

豊田市中根町
(豊田南インターより車で5分)
mail: main.ms0707@gmail.com

令和5年度の「とよたで女性の起業できます。PROJECT」に参加され、ご自身のサロンをオープンし、ヨガ講師として活躍されている杉浦舞さんにお話を聞きました。

自分の心と体に寄り添う
時間を大切に



詳細は
こちらから！



お父さんとこどもの料理教室を開催しました!!

料理を通して父親が家事・育児へ積極的にいかかわるきっかけづくりや家族の交流を目指し、令和7年1月26日に男性応援講座「パパと作ろう！シェフ直伝！肉汁溢れるハンバーグ!!」を開催しました。
豊田市西町のイタリア料理店「Bullshit」シェフの加納正和さんを講師に迎え、シェフ直伝の調理技術やアレンジで家庭料理を超えた一品を教わり、参加者からはうれしい声が多く聞かれました。

レシピ考案は、講師を務めてくださった
Bullshit
加納 正和さん
豊田市西町1-80
ドリームマンション1F西側
Tel: 0565-77-4175
営業時間: 11:00~14:00
18:00~23:00
☆日曜定休

お手軽一品レシピ紹介！
レンジでほくほく
アンチョビじゃがバター

POINT!
じゃがいもが崩れてもおいしく食べられます！

材料(2人分)
小じゃがいも...120g
(普通のじゃがいもでもOK)
ブラックペッパー...適量
A. にんにく...1片
A. オリーブオイル...5g
A. 無塩バター...10g
A. アンチョビ...1本
A. ローズマリー...お好みで

作り方
①じゃがいもをひと口大に切る。にんにくをみじん切りにする。
②深めのお皿に大さじ1の水を張り、じゃがいもを入れふんわりラップをかける。約8分、串がスッと通るくらいまでレンジでチン。
③フライパンでAを弱火でじっくり炒め、オイルに香りをうつす。にんにくが柴犬色になったらOK
④②を③のフライパンに投入。じゃがいもにうっすら焼き目が付いたらブラックペッパーを振り完成！

お肉をこねるとき冷やしながらやっただけで、手が冷たくて大変でした。

とても美味しく作れました。子どもの包丁の使い方が上手で成長を感じました。

親子で協力しながら料理することでコミュニケーションが取れたと思います。

楽しく料理が学べていい思い出になりました。さっそく家でも作りたいと思います。

一緒に料理することで、子どもの知らなかった一面を知れて良かったです。

子どもが積極的に料理に参加している姿を見られて良かったです。

玉ねぎを細かく切ったり、ハンバーグが焼いたら膨らんだのが楽しかったです。